地雷ゼロ宮崎　2022 年度（令和４年）総会

6 月 19 日（日）１３：３０～１４：３０　宮崎市民プラザ４Ｆ和室

１．　代表あいさつ

２．　地雷ゼロ宮崎の概要並びに活動方針説明

３．　2021 年度活動報告並びに活動計画 2022 年度活動計画

◇ 全体　　：代表（上野）

◇ 各専門部：各専門部責任者

４．　2021 年度会計報告並びに 2022 年度予算

５．　その他

今後の支援先について

ホームページリニューアルのお知らせ

地雷ゼロ宮崎（目的・活動方針）

目的

　世界平和の実現＝すべての生命が安心して生きていける世界の実現
特に最初に縁のあったカンボジアの地雷廃絶と地雷被害者支援、
カンボジアの子ども達の教育支援、農村支援のための活動を行う。

活動方針

　一人一人がやれることを持ち寄ってできる形で活動を継続して行う。
地雷ゼロ宮崎の活動は自発的に行うボランティアである。
例えるなら「ハチドリのひとしずく」（＊）のように。

22 年地雷ゼロ宮崎　組織表（役員）

代表	上野　匡毅
会計	
講演会部門	上野　匡毅
農業部門	高橋　宏江
監査	黒木　忠治

・代表以下、会計並びに各専門部の責任者を役員と称す。
・各活動は、専門部に分担し活動していく。

（＊）「ハチドリのひとしずく」
森が燃えていました。森の生きものたちは われ先にと 逃げて いきました。でもクリキンディという名のハチドリだけは いったりきたり口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをして いったい何になるんだ」といって笑います。クリキンディはこう答えました
「私は、私にできることをしているだけ」

外部団体一覧表

	団体名（HP ホームページあり）	担当者、代表者	活動内容、コメント
県内	国際協力ネットワーク宮崎	代表 横田獏	宮崎の国際協力NGO３団体が集まり結成。地雷ゼロ宮崎も団体会員。
	アジアヒ素ネットワーク （HP）	代表 横田獏	ヒ素汚染に対してアジアで活動しているNGO,国際協力ネットワークの会員
	国際子ども支援団体H&H	代表 松崎美和子	バングラディシュの子ども支援を行っている。国際協力ネットワークの会員
	JICA宮崎デスク	田代	国際協力ネットワーク宮崎とJICAでイベントを行っている
	宮崎県国際交流協会 （HP）		宮崎県の国際交流、協力のまとめ役機関、いろいろな相談にのってもらえる。
	都城ライオンズクラブ		
	宮崎大宮高校 国際ボランティア部		イベントや募金活度などで協力していただいている
	宮崎南高校 ボランティア部	眞武誉子	
	宮崎学園高校 インターアクト部	伊東望	イベントや募金活度などで協力していただいている
県外	テラ・ルネッサンス （HP）	代表小川真吾、鬼丸昌也	京都NPO地雷ゼロ宮崎が出来るきっかけの団体、過去13回カンボジアツアーを共催で行う。
海外	MAG プノンペンオフィス （HP）		地雷撤去団体、MAGのカンボジアヘッドオフィス
	MAG バッタンバンオフィス		MAGのバッタンバン地域の地雷撤去を行っている
	Exceed		カンボジアでの義足センター無料で提供している。義肢装具師養成学校を併設
	キエンクリエン車いす工房		地雷被害者の職員が車いす作成して無償で提供している
	ピースフルチルドレンホーム2		毎年支援金を届ける孤児院
	テラルネッサンス カンボジア事務所	駐在代表 江角泰	カンボジアバッタンバンで現地活動をしている。地雷ゼロ宮崎も村落開発などを支援している

２０２１活動報告

４月１８日	定例ミーティング　水口さんマラウイ講演（３０名）宮学、南、工業
５月３日	農業部門　草刈り　田んぼの種下ろし
５月１７日	定例ミーティング　中止
５月２８日	講演会　高鍋東中学校中学校　２年生８６名
６月４日	高鍋東中学校　２年生８６名　講演後募金活動をして 19025 円を頂く
６月１３日	農業部門　田んぼ　田植え
６月２０日	総会　７名参加
７月１８日	定例ミーティング　　リモートミーティング　宮学４名参加
８月	農業部門　田んぼの畦草刈り
８月	街頭募金活動中止
８月２９日	定例ミーティング　リモートミーティング
９月１９日	農業部門　田んぼの竹の切り出し作業
９月１９日	定例ミーティング中止
１０月３日	定例ミーティング　リモートミーティング
１０月１０日	農業部門　稲刈り作業　１７日
１０月２４日	農業部門　脱穀作業
１１月９日	講演会　宮崎大学講義　国際協力入門　１年生５０名
１１月１７日	宮崎学園高校　２０名　古代米ミックスの袋詰め作業
１１月２１日	定例ミーティング
１２月８日	宮崎学園高校　１３名　古代米ミックスの袋詰め作業
１２月１９日	定例ミーティング
１２月	街頭募金活動中止
１月	定例ミーティング　中止
２月	定例ミーティング　中止
３月２０日	定例ミーティング　中止
３月２５日	会員　高橋宏江さんカンボジアへ渡航
３月	カンボジアへ送金終了

２０２２活動予定

４月１７日	定例ミーティング　オンラインミーティング　カンボジア
５月	農業部門　赤米、緑米、種下ろし
５月１３日	講演会　高鍋東中学校　２年生１０８名
５月１５日	定例ミーティング　オンラインミーティング　カンボジア
６月１９日	２０２２年度　総会＆２０周年記念イベント
６月	農業部門　田植え
７月	農業部門　田んぼの草刈り
７月	定例ミーティング
８月	定例ミーティング
８月	農業部門　田んぼの草刈り
８月	街頭募金活動
９月	定例ミーティング
１０月	定例ミーティング
１０月	農業部門　稲刈り
１１月	定例ミーティング
１１月	農業部門　脱穀、収穫
１２月	定例ミーティング
１２月	街頭募金活動
１月	定例ミーティング
２月	定例ミーティング
３月	定例ミーティング

定例　ミーティング　日時　毎月　第３日曜日　１４：００～

場所　宮崎市民プラザ　３階

＊今年度は新型コロナウイルスの状況により活動を延期、中止する場合があります。

2021 講演会部門　活動報告

担当　上野匡毅

５月２８日	講演会　高鍋東中学校２年生　参加８６名 報告者　：上野
１１月９日	講演会　宮崎大学国際協力入門１年生　参加　５０名 報告者　：上野

講演会　２回　　参加者　　１３６名

今年度の活動予定・方針

今までの講演会経験者と協力しながら講演会活動を行っていく。
年数回以上は講演会ができるようにする。

今年度　５月１３日　高鍋町　高鍋東中学校２年生　１０８名
　　５月３０日　宮崎学園高校　インターアクト部　２０名

「募金」部門

1　昨年度の実績報告

募金

街頭募金は中止した。募金箱を設置している。

街頭募金
８月　中止。
１２月　中止。

設置募金箱
らいふのパン・ヒムカ健康道場・おあふ・河野整形外科

署名活動

HP リニューアルにつきネットからの署名を廃止する。
今後、署名活動を行わない。

2　今年度のこと

・募金について
街頭募金・・未定
設置募金・・設置協力の呼びかけ。

地雷ゼロ宮崎　農業部門

目的

すべての大地が安全安心に使用できる社会の実現

持続可能な社会を実現するために宮崎、カンボジアの農業を応援する

活動方針

カンボジアの地雷廃絶に宮崎の農産物や農産品で支援協力をする。

宮崎の良い農産品を買ってもらい宮崎の農の支援を行う。

売り上げの一部をカンボジアの支援として寄付をする。

楽しく、面白く、美味しいことを行う。

昨年度活動報告

田んぼでの米作り

国富町の本庄の田んぼで「赤米」「緑米」を栽培した。

５月種下ろし、６月田植え、７月草刈り、１０月収穫のスケジュール

「赤米」「緑米」と黒米を購入して古代米ミックスの販売を行った。

販売	取り扱い農産物	単価	売上個数
	１古代米ミックス	３５０円	２４６個
	２西都自然栽培の小麦	５００円	７個
	３西都自然栽培の麦茶	５００円	１５個
	４米良大根切り干し	３９０円	２６個
	５幸せ豆	５００円	９５個
	６タイ米	４００円	３個

今年度

販売　引き続き古代米、黒米、小麦、大麦等の農産物の販売を行う。

実践　国富の田んぼを１畝借りて、赤米、緑米を作る予定

５月に種下ろしは終了。６月田植え、８月草刈り、１０月収穫の予定。

地雷ゼロ宮崎

2021年度収支決算書

2021年4月1日～2022年3月31日

項目	予算	決算	備考
(収入の部)			
①会費収入	64,000	53,000	
AB会員	60,000	48,000	24名
Jr会員	4,000	0	0名
賛助会員	0	5,000	1団体
②事業収入	70,000	91,884	
カンボジアグッズ販売売上	50,000	0	
農業部門商品売上	20,000	91,884	
③寄付金・募金・助成金	170,000	159,290	
寄付金	170,000	145,423	
街頭募金 ・ 募金箱		13,867	
④その他	100,000	23	
銀行預金利息		23	
⑤前期繰越金		2,454,690	
寄付金残高繰越金		1,613,191	
前期繰越金		841,499	2020年度 会費運営費残 361,229 2020年度 ｸﾞｯｽﾞ売上残 200,321 2020年度 講師料残 155,825 2020年度 募金残 124,124
収入合計	404,000	2,758,887	841,499
(支出の部)			
①管理費	75,000	12,386	
印刷費	10,000	I 2,215	印刷、コピー
通信費	15,000	T 7,112	切手、葉書
消耗品	10,000	S 199	文房具等
関係団体年会費	15,000	K 0	
諸経費	20,000	A 2,860	ロッカー代、振込手数料
その他	5,000	0	
②事業費	279,000	617,295	
カンボジアグッズ部門	20,000	0	
・グッズ仕入れ金	20,000	0	
募金・寄付金部門	249,000	585,479	
・カンボジアへの募金 MAG 1800$		224,226	¥124.57/USD
Exceed 300＄		37,371	¥124.57/USD
キエンクリエン 車イス工房 300$		37,371	¥124.57/USD
チルドレンホームⅡ 300$		37,371	¥124.57/USD
テラルネッサンス カンボジア村落開発先支援 2000$		249,140	¥124.57/USD
農業部門	10,000	31,816	
・商品仕入れ金	10,000	31,816	
③予備費	50,000	0	
支出合計	404,000	629,681	
当期収支差額	0	2,129,206	

会計監査

地雷ゼロ宮崎

2022年度収支予算書

2022年4月1日～2023年3月31日

項目	予算	備考
(収入の部)		
①会費収入	67,000	
AB会員	60,000	30名
Jr会員	2,000	2名
賛助会員	5,000	1団体
②事業収入	55,000	
カンボジアグッズ販売売上	5,000	
農業部門商品売上	50,000	
③寄付金・助成金等	200,000	
寄付金	150,000	
募金	50,000	
④その他	10,000	
収入合計	332,000	
(支出の部)		
①管理費	27,000	
印刷費	5,000	印刷、コピー
通信費	10,000	切手、葉書、メール便
消耗品費	5,000	文房具等
関係団体年会費	0	
諸経費	3,000	街頭募金許可代、送料他
その他	4,000	
②事業費	305,000	
募金・寄付金部門より カンボジアへの寄付	270,000	
農業部門 仕入れ金	35,000	
支出合計	332,000	
当期収支差額	0	

会計監査

１地雷撤去団体ＭＡＧ

MAG への寄付。今まで通りに支援。年間目標２０００ドル寄付（２０万円）
活動費として使用してもらう。

２被害者支援

・Exceed（義肢装具師養成学校）
目標５００ドル（５万円）
・キエンクリエン車いす工房
目標５００ドル（５万円）

３テラルネッサンス村落開発

・地雷ゼロ宮崎で最貧困層の村の支援を行う。
現地での必要な状況に応じて出来る範囲の資金提供を行う。

４こども支援

・ピースフルチルドレンホーム２
資金提供を行う。年間５万円生活費として

地雷ゼロ宮崎のホームページがリニューアルいたしました。

地雷ゼロ宮崎の会員黒木忠治氏の会社、マーケットプラス株式会社のご協力により製作して頂きました。
マーケットプラス株式会社の CSR 活動の一環として
「地雷ゼロ宮崎のサーバー保守管理、サイト運用支援」して頂いています。

ホームページの項目

- 地雷ゼロ宮崎とは。
- 活動報告。
- 活動支援について。
  ブログで活動報告も行っていますので、是非ご覧ください。

ホームページアドレス
https://mlc-zero.com/
ホームページブログアドレス
https://mlc-zero.com/report/

地雷ゼロ宮崎　設立２０周年　イベント

～２０年の歩みとこれから～

ハチドリのひとしづく

地雷ゼロ宮崎が２００１年に設立されてから２０周年を過ぎました。昨年２０２１年１１月に２０周年記念イベントを行う予定でしたが延期となりました。
今回２０周年イベントを行います。

日時　２０２２年6月１９日（日）

２０周年イベント　１４：３０～１６：３０

２０年の歩みとこれから	地雷ゼロ宮崎　代表　上野匡毅
カンボジアの現状について	テラルネッサンスカンボジア代表　江角泰
カンボジア帰国報告	地雷ゼロ宮崎会員　高橋宏江

宮崎市民プラザ　４階　和室

地雷ゼロ宮崎とは・・・・

私たち地雷ゼロ宮崎は、地雷撲滅と被害者支援に対してさまざまな想いを抱いている人たちが結成したボランティア団体です。

目的・・・・

世界平和の実現＝すべての生命が安心して生きていける世界の実現
特に、最初に縁のあったカンボジアの地雷廃絶と被害者支援、
カンボジアの子供たちの教育支援、農村支援の為に活動を行っております。

活動方針・・・・

1人1人がやれることを持ち寄り、できる形で活動を継続して行う。
地雷ゼロの活動は自発的に行うボランティアである。
例えるなら「ハチドリのひとしずく」のように。

「ハチドリのひとしずく」とは・・・・

　森が燃えていました。森の生き物たちは、我先にと逃げていきました。でも、クリキンディという名のハチドリだけは、行ったり来たり口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。動物たちはそれを見て「そんなことをして、いったい何になるんだ」と言って笑います。クリキンディはこう答えました。「私は、私にできることをしているだけだ。」

地雷ゼロ宮崎の成り立ちと２０年の歩み・・・・

2001年の５月に大学生だった鬼丸昌也さん（テラルネッサンス創始者）がカンボジアで見てきた地雷問題の現状を上野（地雷ゼロ宮崎代表）が初めて聞いて知らなかった事にショックを受けました。
そこで鬼丸さんの話を宮崎の人に聞いてもらいたいと講演会を計５回企画しました。そして話を聞いて興味を持って集まった人たちから宮崎にも地雷問題のこと行うボランティア団体を作りたいという流れができました。
そして２００１年１１月５日に地雷ゼロ宮崎を社会人、主婦、大学生、高校生などで立ち上げました。

自分たちでも現地カンボジアの状況を見たいと考えてテラルネッサンスと共同でカンボジアスタディーツアーを２００２年３月に行い、当時大学生だった会員の皆さんが参加しました。その中の一人が現在テラルネサッスカンボジア駐在代表の江角泰さんです。現地を視察するカンボジアスタディーツアーも計１３回３４名の参加がありました。

それから見てきた現状を伝えるために宮崎県内で講演会活動を開始しました。２００２年から講演会回数は１７０回、のべ１１８３９名の方に伝えてきました。

また夏と冬の年２回行ってきました街頭募金活動も３６回行い６２３名の方が参加されました。その中には宮崎学園高校、宮崎工業高校、宮崎大宮高校などの多くの高校生ボランティアの参加がありました。

その他にも宮崎の国際協力NGO４団体と国渣協力ネッットワーク宮崎を作りイベントへの参加やイベントの企画し上映会や講演会、学生の発表の場所のフォーラム、イオンモール宮崎などで国際協力の啓発活動を行いました。その時には宮崎大学やJICA九州の宮崎デスクとも一緒に共同で運営しました。

２０１８年より地雷ゼロ宮崎の農業部門を立ち上げ宮崎の良い農産物を販売して売上の一部をカンボジアの支援にすることを始めました。２年目より田んぼでの米作りも行い、できたお米を古代米として販売して売上の全額をカンボジアの農村支援として寄付をしています。

立ち上げ当初は２０年も続けられることなど考えもせず、時代の流れとともに活動の形態が変化してきましたが、その時にできることを考えやってきました。気付けば２０周年を迎えることになります。今までに関わってくださった全ての方々に感謝いたしております。

これからも「ハチドリのひとしづく」で「私にできること」を継続していきます。今後とも宜しくお願い致します。

<こんなことをやってます>

▪街頭募金、募金箱の設置

集めた募金は カンボジアで活動する地雷撤去組織(NGO)
地雷被害者のために義手・義足を供給する施設
農村開発を行っている団体などに届けます。

▪講演会活動

カンボジアの地雷や被害者支援。教育支援やカ ンボジアの農村支援など
おこなっています。その現状を知ってもらうために学校や各種団体 に
出張講演行っています。

▪イベントへの参加

多くの人に地雷のことを知ってもらいたいと チャリティーイベント・
講演会・国際交流 イベントへの出展を行っています。

▪カンボジア応援「大地の贈り物プロジェクット」

このプロジェクトは宮崎で作られている良い 農産物を販売して宮崎の農を
応援、その売り上 げの一部をカンボジアの農村へ寄付をします。
自分たちでも自然農でお米作りをし販売しています。

▪スタディーツアー

カンボジアを訪問して地雷原に暮らす 人々の現状や撤去作業を視察しています。

<みんなのチカラでできること>

地雷ゼロ宮崎は世界から地雷を無くすために 宮崎でできることを進めていこうと発足したボランティア団体です。 みなさんの参加・協力をお待ちしています。

■ 会員年会費:2000円
■ ジュニア会員(高校生まで) 年会費:1000円
■ 援助会員(ご寄付をしてくださる団体・企業) 一口 5000円
■ 郵便振替先 口座番号 01760-0-34285 加入者名 地雷ゼロ宮崎
宮崎銀行 南宮崎支店 店番072 普通 口座番号20353 地雷ゼロ宮崎

毎月第三日曜日、宮崎市民活動支援センター (宮崎市民プラザ3F)で
ミーティングを行って います。お気軽にご参加ください。

地雷ゼロ宮崎 (代表 上野匡毅) 〒880-0036 宮崎市花ヶ島町赤江1322−103
TEL&FAX 0985-20-1688 E-mail lakulaku55@yahoo.co.jp
HP https://mlc-zero.com Facebook 地雷ゼロ宮崎

２０２２地雷ゼロ宮崎　カンボジア寄付報告

NPO法人テラルネッサンス、カンボジア駐在代表の江角泰さん（地雷ゼロ宮崎会員）と地雷ゼロ宮崎会員の高橋さんにカンボジア支援先に届けて頂きました。ご協力、誠にありがとうございました。

MAG（地雷撤去団体）

寄付額１８００ドル　224,226円

地雷撤去の費用として使用される

孤児院ピースフルチルドレンホームII寄

付額３００ドル　37,371円

現在２０名の子どたちが共同生活をしている
子どもたちの生活支援として使用される

キエンクリエン車椅子工房

寄付額　３００ドル　37,371円

遠隔地の車椅子利用者に車椅子を製作している。今回の寄付は新しいパソコンとデジタルカメラの購入費として使用する。

The Exceed
カンボジア義肢装具士養成学校

寄付額　３００ドル　３７,３７１円

義肢装具士を要請する学校とクリニックが併設されている施設。義肢装具が必要な人への装具代として使用される

NPO 法人テラルネッサンス

寄付額２０００ドル　249,140円

プレアプット村の水道建設費として使用する

寄付額合計４７００ドル　５８５，４７９円

ZERO
MLC
地雷ゼロ宮崎
ZERO
LANDMINE COME TO ZERO Miyazaki
NEWS LETTER
第 20 号
2022.6.19 発行

連絡先　宮崎市花ケ島町赤江1322－103
TEL＆FAX　0985-20-1688
E-mail　lakulaku55@yahoo.co.jp
HP　http://www.spin.ne.jp/~mlc-zero/
FB ページ　地雷ゼロ宮崎

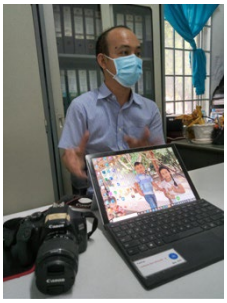
地雷ゼロ宮崎のホームページリニューアルがリニューアルしました。

ホームページアドレス https://mlc-zero.com　ホームページブログアドレス　https://mlc-zero.com/report/

地雷ゼロ宮崎の会員黒木忠治氏の会社、マーケットプラス株式会社のご協力により製作して頂きました。マーケットプラス株式会社の CSR 活動の一環として「地雷ゼロ宮崎のサーバー保守管理、サイト運用支援」して頂いています。ホームページの項目
地雷ゼロ宮崎とは。・活動報告。・活動支援について。
ブログで活動報告も行っていますので、是非ご覧ください。

カンボジからの現地報告

地雷ゼロ宮崎の会員高橋宏江さんが 3 月末から 5 月末にかけてカンボジアへ滞在されました。その時に支援先に訪問と寄付を渡して頂きました。その現地報告をさせていただきます。訪問場所 MAG(地雷撤去団体)への訪問。4 月 8 日この日はバッタンバン市内にある地雷撤去団体、MAG の事務所を江角さんと共に訪れ、テラルネッサンスと地雷ゼロ宮崎からの寄付金を届けました。MAG はカンボジアに国連暫定統治機構 UNTAC が入った 1992 年から地雷除去に取り組んでいる、イギリスに本部のある NGO です。8 年前には私も地雷原を訪れ、実際の撤去現場を案内して頂きました。あのときの衝撃は今でも体の中に残っています。20 年以上あった国内の混乱、それが収まって 30 年以上経った今でも多くの地雷が残るカンボジア。この地でコツコツと命がけの仕事を続けている人達がいます。現在 MAG 全体では 600 人以上のスタッフが居り、世界中からの寄付を厳しく管理しながら運営されているとのことでした。一方では今も新たな戦争がおき、新たな不幸が繰り返されています。一度失ったものを取り戻すには、どれだけの時間と労力が必要なことか。現実の厳しさに心が重くなりました。車椅子工房と義足センター。プノンペンを訪問した目的は、車椅子工房と義肢義足工房、2 つの施設の訪問です。どちらも地雷被害者支援を目的に日本の「難民を助ける会」等、世界各国の支援で設立され、以後 30 年近く運営されています。地雷ゼロ宮崎は 20 年、欠かす事なく寄付を続けてきました。どちらの施設でも現在では地雷の被害者だけでなく、交通事故やその他の病気の影響で障害を持った利用者への提供もしているそうです。特に子供と若年層を優先し、オーダーメイドの対応をしているというお話でした。コロナの移動制限中は出来上がった製品を届けに行けなかったり、フォローアップ訓練が滞ったりしたと言われていました。また義肢義足工房は、3 年制の教育施設を併設しています。ギニアやマラウィを始めとするアフリカ各地やフィリピン等、数ヶ国からの学生達が共に実習している姿を見学する事ができました。工房の 1 期生達は、日本に留学して技術を習得したそうです。それが今、国籍や人種を超え世界中の将来を担う若者達に伝えられていることに、胸が熱くなりました。



1MAG へ寄付を渡す。　　2、3 車椅子工房。寄付で PC とカメラ購入　　4 義足センター授業の様子

2021 カンボジア寄付額

MAG（地雷撤去団体）	1800 ドル
Exceed 義肢装具士養成学校	300 ドル
キエンクリエン車椅子工房	300 ドル
孤児院ピースフルチルドレン	300 ドル
NPO 法人テラルネッサンス	2000 ドル
合計	５８５，４７９円

義足センターへ寄付

孤児院へ寄付を渡す

地雷ゼロ宮崎農業部門

2021 年度も農産物の販売、国富町本庄の自然農の田んぼを借りて赤米、緑米を作りました。籾の種下ろし、田植え、除草、稲刈りとはざがけ、人力手作業で行いました。販売は、古代米、小麦、米良大根切り干し、幸せ豆セットと宮崎の良い農産物を販売し売り上げの一部をカンボジアの村落開発へ寄付しました。今年度も田んぼで米作りをする予定です。お手伝いできる方はご参加ください。

販売商品　米良の糸巻き大根の切り干し（３９０円）と古代米ミックを販売します。欲しい方はご連絡いただきますようにお願いします。

２１年度講演会報告

5月28日　高鍋東中学校　2年生　86名

11月9日　宮崎大学　国際協力入門　1年生　50名

2021年度は2所、計136名に講演を聞いてもらいました。

講演ご希望は地雷ゼロ宮崎までご連絡ください

＜募金＞

日本生命労働組合宮崎支部　健康の家　らいふのぱん

その他団体･個人の方　敬称略

＜募金箱設置場所＞●ヒムカ健康道場　●らいふのぱん　●河野整形外科　●おあふ

新しい募金箱を置けるお店などを探しています。ご紹介いただける方は地雷ゼロ宮崎までご連絡ください。

この他にもたくさんの方から募金をいただきました。皆様のご協力ありがとうございました。

＜今後の予定＞

- 定例ミーティング　毎月第３日曜日 14：00～16：00
  場所宮崎市民プラザ３階　気軽にご参加ください。
- 街頭募金活動８月、12 月（予定・中止の場合あり）
- 農業部門　7、８月草刈り作業、10 月稲刈り

高鍋東中学校での講演会

2021 年５月 28 日に高鍋東中学校２年生への講演会を行いました。高鍋東中学校２年生８６名に国際理解教育で講演を行いました。今回地雷ゼロ宮崎の会員の方のご紹介のご縁で講演ができました。生徒の皆さんはカンボジアのこと地雷のことなどほとんど聞いたことがないので興味深く集中して聞いてくれました。途中地雷撤去体験も行いました。今回コロナ禍の中でも講演を企画し呼んでいただき大変ありがたいです。後日感想文も送られてきますので、どんなことを感じたのか見れるのが楽しみです。高鍋東中学校の皆様ありがとうございました。

高鍋東中学校より感想文と募金をいただきました。

５月 28 日に高鍋東中学校での講演を行いました。生徒の感想文を担当の先生が届けてくださいました。感想文を読ませてもらって色々感じたこともわかり嬉しかったです。また講演を聞いた後に生徒たちが話し合って自分たちにできることを考えて、校内で募金活動を朝や休み時間などに行ってくれました。すぐに実行したことに感激をしました。募金額は１週間活動してくれて１９０２５円でした。頂いた募金はカンボジアの地雷撤去などの資金に使用させていただきます。若い力とエネルギーは素晴らしく、私も元気と勇気をもらいました。